平成２１年度

監 査 報 告 書

定　期　監　査

財政援助団体監査

富良野市監査委員

目　　次

定期監査の結果に関する報告の提出について ―― 1

定期監査報告 ―― 2

監査の対象 ―― 2
監査の期間 ―― 3
監査の範囲 ―― 3
監査の方法 ―― 3
監査の結果 ―― 4

工事定期監査報告 ―― 7

学校定期監査報告 ―― 10

財政援助団体監査の結果に関する報告の提出について ―― 12

財政援助団体監査報告 ―― 13

監査の種類 ―― 13
監査の対象 ―― 13
監査の期間 ―― 13
監査の場所 ―― 13
監査の方法 ―― 13
監査の結果 ―― 13

富 監 第 ３ ８ 号

平成２２年2月１６日

富 良 野 市 長　　能 登　芳 昭 様

富良野市議会議長　　北　　猛 俊 様

富良野市教育委員会委員長　児 島　応 龍 様

富良野市公平委員会委員長　島　　強 様

富良野市監査委員　松 浦　　惺

富良野市監査委員　横 山　久仁雄

定期監査の結果に関する報告の提出について

地方自治法第 199 条第４項の規定に基づき、平成 21 年度分を対象とした定期監査を実施したので、同条第９項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり提出します。

定 期 監 査 報 告

1. 監査の対象

総　務　部

財　政　課	財政係・管財係
税　務　課	市民税係・資産税係・納税係
市民環境課	市民年金係・環境係・交通生活係・リサイクルセンター
市民相談室	

保健福祉部

福　祉　課	福祉総務係・保護係
介護保険課	介護保険係・高齢者福祉係・地域包括支援センター係
ふれあいセンター	ふれあいセンター係

商工観光室

商工観光課	商工労働係・観光物産係
公設地方卸売市場	公設地方卸売市場係
中心街整備推進課	中心街整備推進係

建設水道部

都市施設課	管理用地係・都市整備係・道路公園係
幹線道路整備推進課	幹線道路整備推進係
上下水道課	業務係・施設係
水処理センター	

山 部 支 所　　山部福祉センター含

東 山 支 所　　東山福祉センター・公民館含

会　計　室

会　計　課	会計審査係

教育委員会

学校教育課　　管理係・学務係

議会事務局

庶　務　課　　庶務係・議事係

公平委員会事務局

（23 課 36 係）

2. 監査の期間

平成 21 年 12 月 9 日～平成 22 年 2 月 9 日

3. 監査の範囲

平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 11 月末日までに執行された財務及びこれらに関連する事務の執行状況

4. 監査の方法

監査の対象となる各部局に対し、下記の資料の提出を求め、この中から抽出により関係書類及び諸帳簿等を求めて監査し、必要に応じて関係職員から事務の執行状況及び内容等の説明を聴取した。

提 出 資 料

様式 1　事務分担表
様式 2　歳入予算執行状況
様式 3　負担金補助金交付金等支出状況調
様式 4　現金取扱状況（公金の他、各種団体の現金を含む）
様式 5　契約事務の状況調
様式 6　建設工事施行状況調
様式 7　備品台帳整理状況

5. 監査の結果

監査結果の概要は下記のとおりであり、概ね適正な事務の執行がなされていると認められた。

なお、一部に軽易な改善や検討もしくは注意を要する事項が見受けられたが、監査の過程で関係部局に直接口頭にて改善等を指導したので本報告では省略する。

当該監査の結果に基づき、又は当該監査の結果を参考として改善等の措置を講じたときは、その旨を通知されたい。

1. 歳入歳出予算の執行状況（一般会計）

平成 21 年 11 月末現在の執行状況は、予算現額 12,273,490 千円に対し収入済額は 8,326,885 千円、収入割合は 67.8%で前年度同期比 1.5 ポイント減少、支出済額は 6,851,469 千円、執行率は 55.8%で前年度同期比 0.8 ポイント減少となっている。

2. 収入に関する事務

1）収納事務

収納事務については、歳入予算執行状況により、戸籍手数料、住民登録手数料、諸証明手数料、ごみ処理手数料などの手数料、市有財産使用料などの使用料、有価物売払収入、雑入などの収入未済額の内容について検査した結果、月をまたいでの収入で翌月には収入となっているもの、また、支所など出先機関では、一旦指定金融機関以外の金融機関に収納することから日数が必要となっているなどが要因で、事務は適正に処理されていることが認められた。

2）滞納整理事務

景気の低迷はいまだ回復基調が見られず、市民の生活環境は引き続き厳しい状況にあるが、滞納整理事務については、分納誓約、催告、訪問徴収などの実施により事務の促進に努めているところである。

また、市が収納する税及び使用料の円滑な徴収業務の執行を図るため「富良野市税等収納対策プロジェクト会議」等により、関係各課の連携強化、情報の共有化を図り、市全体の収納率向上と適正な滞納処分等の実施に取り組んでいる。

更に、差押物件のインターネット公売システムを利用した換価の取組みにより、滞納整理の促進が図られている。今後も、公平・公正な税等の負担のため、市税等の収納率の向上と効果的な滞納整理に努められたい。

3. 支出に関する事務

1）負担金、補助金等の支出

負担金、補助金等の支出を対象とし、抽出により関係書類の提出を求め検査した結果、概ね適正に処理されていることが認められたが、リサイクルフェア交付金及び高齢者集い・知恵伝承地域福祉事業交付金の事業執行にあたり、適切な事務処理に努められたい。

なお、補助金等の交付については、要綱等を遵守し団体の活動状況の把握に努めるとともに、交付団体の育成指導に努められたい。また、負担金についても加入の必要性や効果等を常に検討し適切な支出に努められたい。

2）旅費の支給事務

富良野市職員の旅費に関する運用規程に基づき、監査対象の各課に対し全ての出張命令票と復命書の提出を求め検査したところ、運用規程を遵守し適正に執行されていることが認められた。

3）臨時的任用職員の賃金支給事務

臨時職員の出勤簿、有給休暇届、雇用帳票、賃金の支出命令書の提出を求め検査したところ概ね適正に処理されていたが、短時間勤務の臨時職員について、出勤簿と雇用帳票の記載に不一致が認められた。

臨時職員については勤務時間、形態が多様化しているので、勤務状況の十分な把握を望むものである。

また、賃金支給事務の徹底を図られたい。

4. 契約に関する事務

各種の契約事務を対象とし、抽出により関係書類の提出を求め監査したところ、概ね適正に執行されていることが認められた。

なお、一者に特定した随意契約については、例外的な執行という観点から、契約事務の競争性、透明性などをより一層確保できるよう努められたい。

5. 財産管理に関する事務

公有財産の管理については、維持管理の状況、市有地の測量委託の状況等の関係書類の提出を求め監査したところ、概ね適正に管理されていることが認められた。

物品の管理については、監査対象の全課に対し備品台帳、不用決定書、処分調書等の関係書類の提出を求め検査したところ、適正に整理されていた。

6. 団体会計に関する事務

市職員が担っている団体の経理事務を補助団体の監査的な観点から監査を行い、収入支出証書、金銭出納簿、現金預金残高の照合を行った結果、概ね適正に処理されていることが認められた。

なお、商工観光関係の一部の団体会計事務において、出納簿と金銭の流れが合致していないなど、不備不適切事項が見受けられたので、公金の取扱に準じた適正な事務処理を徹底されたい。

工 事 定 期 監 査 報 告

１．監査の対象

総務部　　財政課
建設水道部　都市建築課・都市施設課・上下水道課
教育委員会　学校教育課・社会教育課

２．監査の期間

平成 21 年 10 月 5 日～平成 21 年 10 月 27 日

３．監査の範囲

平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日までに発注した工事

４．監査の結果

監査対象部局より平成 21 年 9 月 30 日までの「工事進捗状況一覧表」の提出を求め、進捗状況を見ながら別表に掲げる工事を抽出し、その設計、工事管理及び工事事務が関係法令等に基づき適正に執行されているかについて実施した。

監査の対象工事は 76 件で、うち抽出工事は 34 件、抽出率は 44.7%である。

監査にあたっては、関係書類の検査及び現地調査を行うとともに関係職員から説明を聴取した。

監査の結果、対象となった工事の設計、工事管理及び工事事務は適正に整理されており、工事の進捗状況も良好に執行されていることが認められた。

別表

抽　出　工　事

注：請負額の単位は千円（百円単位を四捨五入）
工事名欄の●印は現地を確認したもの

都市建築課

		工　事　名	請負額	請　負　人	工　期
1	●	富良野市スポーツ施設改修工事	33,380	㈱軽米組	5.16　～　7.29
2		北の峰コミュニティセンター改修工事	3,003	㈲はら塗装	5.7　～　6.12
3	●	山部福祉センター改修工事	8,547	㈱マルササトウ建設	6.12　～　1.20
4		火葬場改修工事	2,804	㈱佐藤建業	6.12　～　8.31
5		鳥沼公園四阿改修工事	2,195	㈱菊田建設	6.24　～　8.31
6	●	公営住宅解体工事（紅い実団地）	3,255	富桑工業㈱	8.7　～　10.10
7	●	保健センター改修工事	35,280	㈱那知組	8.13　～　12.10
8		南コミュニティセンター改修工事	3,465	㈱マルササトウ建設	9.11　～　11.10
9	●	山部小学校屋内運動場改築工事（建築主体）	224,070	北菱・秀建特定建設共同企業体	3.10　～　11.13
10	●	山部小学校屋内運動場改築工事（電気設備）	30,975	㈱高崎電気	3.6　～　11.13
11	●	山部小学校屋内運動場改築工事（機械設備）	12,577	後田設備工材㈱	3.10　～　11.13

学校教育課

		工　事　名	請負額	請　負　人	工　期
12		西中学校給水ポンプ取替工事	1,607	㈲興北工業	6.24　～　8.31

社会教育課

		工　事　名	請負額	請　負　人	工　期
13		市営テニスコート補修工事	2,999	㈱森田工建	7.3　～　8.31

都市施設課

工　事　名			請負額	請　負　人	工　期
14	●	太陽の里パークゴルフ場造成工事	24,003	㈱ワタナベ総合土建	3.26　～　9.30
15		公園リフレッシュ工事	9,450	㈱森田工建	6.24　～　8.31
16		落穂橋補修工事	8,558	㈱共栄建機	8.13　～　10.30
17		五区山部線舗装改修工事	56,490	山伏・アラタ特定建設工事共同企業体	8.28　～　12.18
18		北の峰五区線道路改良工事	27,405	㈱共栄建機	9.11　～　12.10
19		東5条通歩道改修工事	31,290	大北土建工業㈱	9.11　～　12.25
20		西大通道路改良舗装工事	34,965	㈱増山建設	9.25　～　12.18
21	●	地域会館舗装工事（朝日会館外6会館）（現地確認 － 南コミュニティセンター）	9,398	道路工業㈱	8.13　～　10.30
22	●	麻町・東部児童センター舗装工事	3,843	㈱橋本川島コーポレーション	8.13　～　9.30

上下水道課

工　事　名			請負額	請　負　人	工　期
23		北1丁目2仲通配水管移設工事	5,082	㈲玉手鋼建	6.24　～　9.30
24		上五区地区配水管布設工事	13,640	㈲玉手鋼建	9.25　～　12.18
25	●	量水器取替工事（第1工区）	5,355	㈱ヤマサ	6.12　～　10.30
26	●	量水器取替工事（第3工区）	4,830	㈱西塚清掃社	6.12　～　10.30
27	●	量水器取替工事（第4工区）	4,452	㈲玉手鋼建	6.12　～　10.30
28	●	量水器取替工事（第6工区）	4,725	後田設備工材㈱	6.12　～　10.30
29		量水器取替工事（第7工区）	3,728	㈲玉手鋼建	9.11　～　11.30
30		学田地区簡易水道配水管移設工事	6,038	後田設備工材㈱	8.5　～　11.20
31	●	簡易水道量水器取替工事	2,332	㈲興北工業	9.11　～　11.20
32		島の下地区簡易水道浄水場ろ過池修繕工事	1,470	㈱西塚清掃社	5.16　～　9.10
33		公共下水道汚水管布設工事	24,833	㈱共栄建機	5.16　～　8.31
34		雨水幹線（無頭川）護岸修繕工事	3,864	㈱アース建設工業	4.16　～　6.30

学 校 定 期 監 査 報 告

１．監査の対象

富良野小学校　　富良野西中学校　　布礼別小・中学校　　樹海中学校

２．監査の期間

平成 21 年 5 月 15 日

３．監査の範囲

平成 21 年度　財務に関する事務の執行状況

４．監査の結果

学校定期監査は、市内 16 の小中学校を 3 年サイクルで継続実施している。本年度の監査においては、現金・物品の取扱、各種台帳等の整理、施設の維持管理状況等について書類審査及び現地調査を実施した。

監査の結果は以下のとおりである。

(1) 物品等の管理状況

①備品・備品カード、図書の管理

備品管理、図書管理ともに良好であると認められる.

今後も、備品は機会を捉え、現物と台帳の照合を行うよう努められたい。

②理科薬品の保管・取扱状況

薬品庫、理科室の施錠やカギの管理、薬品の保存状況は良好であった、薬品管理台帳についても良好に整理されていると認められた。

薬品類には劇・毒物もあることから、今後とも適切な保管・取扱に努められたい。

③郵便切手・はがき等の取扱状況

郵便切手・はがき等受払事務については、受払簿・現品等を照合の結果、整理状況は良好と認められた。

④電話料の管理状況

携帯電話の普及により私用電話の使用は全体的に少なくなっているが、利用があった場合は、使用簿に記録し歳入として教育委員会へ定期的に引き継いでいることを確認した。

(2) 預り金の管理状況

生徒が負担する給食費、修学旅行経費等の預り金及び就学援助費に係る修学旅行経費の預り金は、いずれも適正に管理し事務処理されていることが認められた。

給食費は現金徴収、口座振替による徴収方法をとっている。

なお、一部の学校において未納があり、文書等による納入催告を行なっている状況である。

修学旅行経費については、一校が現金徴収でその他の学校は口座振替である、すべての学校で適正に処理されていた。

現金及び関係書類等の保管については、事故防止に配慮した体制づくりに努めており、今後も適切な徴収・管理が行われることを望むものである。

(3) 日本スポーツ振興センター関係

給付事務については良好に処理されていることが認められた。

(4) 施設の管理状況

学校の管理は周辺を含め概ね良好であることが認められた。

補修等営繕関係については、教育委員会で計画的に対応しており、総体的に良好な整備状況である。今後も緊急度、必要性に応じた施設管理を望みます。

また、教員住宅や校舎の空家・空室については、有効的な利用にむけた計画策定に努められたい。

消防用設備の点検は適正に実施されているが、避難設備について取扱いを十分把握し、災害を想定した実践訓練の実施に努められたい。

また、不審者対策については、施錠、撃退用具の備え付け、防犯用機器の設置などによる対応のほか、地域との連携を強化しているところであり、今後も不測の事態に日頃から細心の注意を払い、安心して学ぶことのできる学校管理が行われることを望むものである。

富 監 第 ３ ９ 号

平成２２年2月１６日

富 良 野 市 長　　能　登　　芳　昭　様

富良野市議会議長　　北　　猛　俊　様

富良野市監査委員　　松　浦　　惺

富良野市監査委員　　横　山　久仁雄

財政援助団体監査の結果に関する報告の提出について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、財政援助団体監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり提出します。

財政援助団体監査報告

１．監査の種類

地方自治法第 199 条第 7 項の規定による財政的援助の監査

２．監査の対象

団 体 名	補助金の名称	金 額	所管部局名
ふらのバス株式会社	平成20年度　市生活交通路線維持対策路線維持費補助金	6,689,000円	総　務　部 企画振興課
	平成20年度　準生活交通路線維持対策路線維持費補助金	3,578,000円	

３．監査の期間

平成 21 年 11 月 26 日～平成 21 年 12 月 3 日

４．監査の場所

監査委員事務局

５．監査の方法

監査は、富良野市が平成 20 年度において当該団体に交付した補助金を対象とした。

監査にあたっては、所管部局に提出を求めた関係書類に基づき補助金の交付に係る事項及び会計事務処理等について書面監査を行うとともに、関係職員から事務の執行状況及び内容等の説明を聴取した。

また、被補助団体においては、経営計画書及び事業報告書をはじめ、財政援助に係る出納事務等に関し団体の会計事務処理等について書面監査を実施した。

６．監査の結果

監査の結果、補助交付目的に則し、計数も符合しており、適正に処理されていることを認めた。

なお、補助金の交付にあたっては、「市費補助金交付規則」に基づき適正に執行し、団体の経営状況の把握に努めるとともに、適正な指導に努められたい。

ま　と　め

本補助事業は、市民生活に必要不可欠な交通手段であるバス路線の運行を維持するため、道路運送法に規定する一般旅客自動車運送事業を経営するふらのバス株式会社の、運行による補助対象経常費用と経常収益との差額を援助するものであり、適正と認められる。

バス路線の確保は、高齢者など交通弱者にとって必要な対策であり、継続的な支援が必要と思われるが、なお一層の効率的な運行による経費節減に努められるよう指導するとともに、費用対効果についても考慮されたい。

資　料

○ 補助金の内容

区　　分	助　成　金　額
（１）市生活交通路線維持対策路線維持費	6,689,000 円

補助対象運行系統の概要及び補助申請額算出書

運行系統名	運行系統			系統キロ程			実車走行キロ	補助対象経常費用	経常収益	補助対象経費の額	補助申請額
	起点	主な経由地	終点	イ			ロ	178.25円×ロ＝ハ	ニ	ハ－ニ＝ホ	ヘ
麻町線	富良野駅前	東中学校	鳥沼７号	往	12.0	km	29,940.0km	5,336,805円	3,113,565円	2,223,240円	2,223千円
				復	12.0	km					
御料線	富良野協会病院	基線	９線	往	10.1	km	25,199.5km	4,491,810円	2,202,674円	2,289,136円	2,289千円
				復	10.1	km					
ハイランドふらの線	富良野駅前	北の峰入口	ハイランドふらの	往	7.3	km	18,213.5km	3,246,556円	1,069,344円	2,177,212円	2,177千円
				復	7.3	km					
合計	□			往	29.4	km	73,353.0km	13,075,171円	6,385,583円	6,689,588円	6,689千円
				復	29.4	km					

○ 補助金の内容

区　　分	助　成　金　額
（２）準生活交通路線維持対策路線維持費	3,578,000 円

補助対象運行系統の概要及び補助申請額算出書

運行系統名	運行系統			系統キロ程			実車走行キロ	補助対象経常費用	経常収益	補助対象経費の額	補助申請額	道補助額	市補助額
	起点	主な経由地	終点	ト			チ	178.25円×チ＝リ	ヌ	リ－ヌ＝ル	ヲ	ワ	ヲ－ワ＝カ
西達布線	富良野協会病院	東山	西達布	往	32.5	km	71,370.0km	12,721,702円	11,092,973円	1,628,729円	1,628千円	542千円	1,086千円
				復	32.5	km							
老節布線	富良野協会病院	東山	老節布	往	35.7	km	78,397.2km	13,974,300円	12,166,221円	1,808,079円	1,808千円	602千円	1,206千円
				復	35.7	km							
麓郷線	富良野協会病院	八幡丘	麓郷	往	25.0	km	85,450.0km	15,231,462円	13,303,086円	1,928,376円	1,928千円	642千円	1,286千円
				復	25.0	km							
合計	□			往	93.2	km	235,217.2km	41,927,464円	36,562,280円	5,365,184円	5,364千円	1,786千円	3,578千円
				復	93.2	km							

注：実車走行キロは系統キロ程往復×運行回数×運行日数により算出

補助対象経常費用の 178.25 円は乗合バス事業者キロ当たり経常費用（実績）